

ある画家の数奇な運命 (2018)

WERK OHNE AUTOR
NEVER LOOK AWAY

メディア 映画

ジャンル ドラマ アート

製作国 ドイツ

色彩 Color

時間 189分

初公開日 2020/10/02

公開情報 キノフィルムズ

映倫 R15+

【キャッチコピー】

目をそらさない
その信念が、真実を描き出す

【解説】

「善き人のためのソナタ」のフロリアン・ヘンケル・フォン・ドナースマルク監督がドイツを代表する現代美術界の巨匠ゲルハルト・リヒターをモデルに描き、アカデミー賞外国語映画賞にノミネートされた感動作。一人の若き画家が激動の時代に翻弄されながらも、自らの苦悩と向き合い続け、芸術家として成長していく姿を重厚な筆致で描き出す。主演は「コーヒーをめぐる冒険」「ピエロがお前を嘲笑う」のトム・シリング。共演にセバスチャン・コッホ、パウラ・ペーア、ザスキア・ローゼンダール、オリヴァー・マスッチ。

ナチ政権下のドイツ。少年クルトはナチスによって否定された“退廃芸術”を秘かに愛する叔母に影響され、芸術への親しみと理解を培っていく。しかし叔母は精神病院に隔離され、やがてナチス高官でもある医師の診断を受け、ガス室へと送られてしまう。終戦後、東ドイツの美術学校へと進学したクルトは、叔母を彷彿とさせる美女エリーと出会い、恋に落ちる。しかし実は、彼女の父こそ叔母を死に追いやった張本人だったのだが…。

【クレジット】

監督	フロリアン・ヘンケル・フォン・ドナースマルク	Florian Henckel von Donnersmarck
製作	フロリアン・ヘンケル・フォン・ドナースマルク	Florian Henckel von Donnersmarck
	ジャン・モイト	Jan Mojto
	クイリン・ベルク	Quirin Berg
	マックス・ヴィーデマン	Max Wiedemann
	クリスティアーネ・ヘンケル・フォン・ドナースマルク	Christiane Henckel von Donnersmarck
脚本	フロリアン・ヘンケル・フォン・ドナースマルク	Florian Henckel von Donnersmarck
撮影	キャレブ・デシャネル	Caleb Deschanel
プロダクション	シルク・ビューア	Silke Buhr
デザイン	ガブリエル・ビンダー	Gabriele Binder

編集	パトリシア・ロンメル	Patricia Rommel	
音楽	マックス・リヒター	Max Richter	
出演	トム・シリング	Tom Schilling	クルト・バー ナート
	セバスチャン・コッホ	Sebastian Koch	カール・ゼー バント
	パウラ・ベアー	Paula Beer	エリー・ゼー バント
	オリヴァー・マスッチ	Oliver Masucci	アントニウ ス・ファン・ フェルテン
	ザスキア・ローゼンダール	Saskia Rosendahl	エリザベト・ マイ
	ハンノ・コフラー	Hanno Koffler	
	カイ・コアース	Cai Cohrs	
	イナ・ヴァイセ	Ina Weisse	
	ジャンネット・ハイン	Jeanette Hain	
	イヨルク・シュッタオフ	Jorg Schuttauf	
	ハンス＝ウーヴェ・パウアー	Hans-Uwe Bauer	
	ウルリケ・C・チャーレ	Ulrike C. Tscharre	
	エフゲニー・シディキン	Evgeniy Sidikhin	
	ベン・ベッカー	Ben Becker	
	ラス・アイディングー	Lars Eidinger	